

庁舎	つくば地区（旭）
受入担当研究室	河川研究部 水害研究室
キーワード	流域治水、リスク低減方策、氾濫流のエネルギー制御、まちづくりとの連携
受入研究課題	流域治水の更なる推進に向けた氾濫原の水害リスク評価並びに低減方策に関する研究
課題内容	以下の項目から、特に興味を持つテーマを重点的に進める（複数項目の選択も可） ①ハザード特性から地域の弱点を読み解き、被害低減方策としての地域資源抽出、対策の設定方法に関する研究。 ②ハザードから生業等を考慮したリスクへの翻訳による多軸の評価指標を設定した上で、多面的な観点でのリスク低減方策のあり方に関する研究。 ③エネルギー制御に着目したハザード低減方策に関する研究。
関連リンク	国総研年報（令和4年度） ( <a href="https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/nenpou/r04/pdf/kn_r04_w_02_1.pdf#page=57">https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/nenpou/r04/pdf/kn_r04_w_02_1.pdf#page=57</a> ) ・ 氾濫シナリオ別ハザード情報図に基づく減災対策検討手法の研究、p. 74 ・ 河川整備等と防災まちづくりの総合的・多層的な取組の調査、p. 75
求められる関連業務実績	氾濫解析に関する業務 または 防災まちづくりに関する業務
研修成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 氾濫原のリスク低減方策に関する総合的な専門知識及び技術の修得</li> <li>・ 研究成果を論文形式でとりまとめ、成果レベルに応じて土木学会年次学術講演会や河川技術論文集等へ投稿する。</li> <li>・ 成果や論文発表及びその練習を通じ、全体像や重要事項（研究成果の肝）をわかりやすく説明する能力を身に着ける。</li> </ul>
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既往の知見レビューデータ分析、計算等に関する指導</li> <li>・ 室内実験も予定</li> <li>・ 定例勉強会の開催</li> <li>・ 現地調査による氾濫被害の起こり方の読み方指導 等</li> </ul>
受入研究課題に関連するその他の研究室等の有無	河川研究部：河川研究室、水循環研究室 住宅研究部 都市研究部